



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 34

2009. 4. 1 (No.2541)

第2560地区ガバナー／馬場 信彦
 会 長／中村 和彦
 会長エレクト／菊池 涉 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／樺山 仁 (クラブ奉仕B)
 幹 事／石月 良典
 S A A／明田川賢一
 会 計／杉山 幸英

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数: 59名中39名
- 先々週出席率: 77.19%

【先週のメイクアップ】

- [3.19] 加茂RCへ
 ・西川文夫さん、 渡邊喜彦さん
- [3.28] 雑誌委員会へ
 ・若槻八十彦さん
- [3.30] 三条南RCへ
 ・五十嵐晋三さん
- [3.31] 三条北RCへ
 ・浅野金治さん、 菊池 涉さん
 ・西川文夫さん、 渡邊喜彦さん
 ・山田富義さん、 小越憲泰さん
 ・加藤紋次郎さん、 熊倉昌平さん
 ・杉山幸英さん、 五十嵐浩さん
 ・石橋育於さん



「夢をかたちに」

2008～2009年度国際ロータリーのテーマ



リキュウバイ

会長挨拶



中村和彦 会長

青山 士 (あきら)

(1878～1963) 年譜

年月	略歴	主な出来事
1878(明治11)年 9月23日	静岡県豊田郡中泉村において青山徹・ふじの三男として生まれる	日本、ノリ万国博覧会に参加
1885(明治18)年		第一次伊藤内閣成立
1888(明治21)年		スエズ運河自由航行に関するコンスタンチノーブル条約調印
1892(明治25)年 4月	小学校卒業(後上京) 尋常小学校(後の府立一中、現・日比谷高校)に進学	露仏軍事協約成立
1894(明治27)年		日清戦争
1897(明治30)年 9月	第一高等学校予科二期に入學(寮の同窓に浅野鴎三郎)	
1900(明治33)年	東京帝国大学工科大学土木学科入學	
1903(明治36)年 7月	東京帝国大学工科大学土木学科卒業	米、コロンビアとパナマ運河条約締結(パナマ共和国成立)
8月	パナマ運河開削工事参加のため、単身、横浜港出発(旅順丸に乗船)	米、運河地帯をパナマ政府より永久租借
1904(明治39)年 6月	パナマ運河工事に着任	米、パナマ運河工事開始
1906(明治39)年	ガットン・ダム工事開始	
1907(明治40)年		サンフランシスコで排日暴動
1909(明治42)年		伊藤博文暗殺される
1911(明治44)年 3月	ガットン閘門建設工事開始	アムンゼン、南極に到達
11月	帰国の途へ(翌年1月に帰国)	
1912(明治45)年 2月	内務省東京土木出張所荒川改修従事(内務技師)叙高等官六等	中華民国成立
1915(大正4)年 10月	荒川改修事務所岩淵水門工事従事	
12月	荒川改修事務所岩淵工場(主任)	
1918(大正7)年 5月	土木出張所官制改正廃止により東京第二出張所荒川改修事務所岩淵工場(主任)	シベリア出兵
7月	東京第二出張所荒川改修事務所(主任)	第一次世界大戦おわる
1920(大正9)年		国際連盟発足
1920(大正9)年		戦後恐慌

年月	略歴	主な出来事
1923(大正12)年 6月	土木出張所名称及分掌区域改正により東京土木出張所荒川下流改修事務所勤務	関東大震災(9月1日)
1924(大正13)年10月12日	荒川放水路通水式	
1924(大正13)年10月25日	摂政官(昭和天皇)ご視察一岩瀨水門、荒川放水路、芝川水門	
1927(昭和2)年 12月	新潟土木出張所	大河津分水自在堰陥没(6月24日)
1931(昭和6)年 4月	大河津分水可動堰完成	満州事変
1933(昭和8)年		ヒトラー内閣成立
		国際連盟脱退
1934(昭和9)年 5月	内務省第5代内務技監、叙高等官一等	帝人事件 室戸台風
1935(昭和10)年 2月	土木学会第23代会長(任期1年)	天皇機関説事件
1936(昭和11)年 5月	土木学会土木技術者相互規約調査委員会委員長	ロンドン軍縮会議脱退
11月	内務技監退任	2・26事件
1937(昭和12)年 12月	「土木技術者の信条及実践要綱」の草案まとめる	日中戦争はじまる
1938(昭和13)年		国家総動員法 電力国家管理法
1939(昭和14)年	「ばなま運河の話」発刊	第二次世界大戦勃発
1941(昭和16)年		太平洋戦争勃発(真珠湾空襲)
1945(昭和20)年 6月	長野県へ疎開。戦後、静岡県の実家へ	ポツダム宣言受諾、敗戦
1947(昭和22)年		カスリーン 台風
1949(昭和24)年	建設省荒川計画高水量検討会座長	
1950(昭和25)年	土木学会名誉会員	
1963(昭和38)年 3月21日	老衰のため逝去(84歳)	ケネディ大統領暗殺される
	旭日中綬章を授けられる	

幹事報告

松永一義 次年度幹事

◎青空福祉会よりご協賛及び上映会終了お礼状が届いております。

◎本日、会員の皆様にご挨拶に4月18日(土)開催の植田辰哉監督講演会ポスター、チラシ、整理券をお配り致しましたので、よろしくご挨拶致します。(整理券は無駄のないようお願い致します。)

◎巻RCより創立20周年式次第のご案内が届いております。

とき 6月21日(日)

ところ 巻農村環境改善センター
ほたるの館

(三条RCより5名登録の予定です。)

ニコニコBOX

中村和彦さん

先週、弥彦山へ登山に行っておきました。

もう「カタクリの花」が顔を出していました。

若槻さん、卓話ご苦勞様です。

石月良典さん

4月18日の植田監督の講演会の成功を祈って。

本日の卓話、若槻さんありがとうございます。

山田富義さん

県央医師会 救急診療所、本日オープンです。

所用のため早退致します。

斎藤弘文さん

WBC勝利で元気をもらいました。

若槻八十彦さん

今月は『雑誌月間』です。つたない卓話になりますが、よろしくお願い申し上げます。

荻根澤隆雄さん、高橋 司さん、熊倉昌平さん、杉山幸英さん、松永一義さん、明田川賢一さん、船越正夫さん、会田二郎さん、五十嵐晋三さん、五十嵐昭一さん、小越憲泰さん、平原信行さん、斎藤真澄さん、米山智哉さん、石塚欣司さん、丸山行彦さん

若槻会員、卓話ご苦勞様です。

楽しみにしています。

樺山 仁さん

BOXに協力して。

石倉政雄さん

早退します。

若槻さん、卓話ご苦勞様です。

石橋育於さん

都合により早退させていただきます。

4月1日分 ￥25,000

今年度累計 ￥923,000

卓 話

「雑誌月間」



若槻八十彦 会員

皆さんこんにちは。雑誌委員長の若槻八十彦です。

今ほどはスマイルBOXにたくさんの方の激励をいただき、誠にありがとうございました。

4月は「ロータリー雑誌月間」ですので、本日は「ロータリーの友」についてお話をさせていただきます。

先日、3月28日(土)にVIP三条で「ロータリーの友セミナー」が開催され、2560地区のクラブ雑誌担当委員あるいはロータリー情報委員長が集まりました。

馬場ガバナーの挨拶の後、地区ロータリーの友委員であります、三条南ロータリーの鈴木武委員から、「ロータリーの友についてのアンケート」の集計結果が公表されました。皆様ご承知の通り「ロータリーの友」の購読は、ロータリアンの義務であるとされておりますが、地区内のクラブで「ロータリーの友」の購入数が会員数に足りないというクラブがいくつかありました。また、例会において「ロータリーの友」の内容を紹介しているかどうかについては、紹介しているよりも紹介していないと答えたクラブの方が多いという結果でした。

ただ、わたくし個人的には、雑誌委員長としての自覚が足らず、毎月の例会において「ロータリーの友」の紹介を怠ってきましたことは、皆様に申し訳ないと反省をしているところであります。

また、「ロータリーの友」の記事のなかでよく読む欄は、という質問については、「卓話の泉」を挙げられた方が多かったようです。「卓話の泉」は、全国の各クラブの週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題やミニ知識となるものを主に選んで要約して掲載されています。

セミナーではこの後、「ロータリーの友」の編集長であります、二神典子さんの講演が行なわれました。講演では、「ロータリーの友」を毎回編集するにあたっての苦労話や、「ロータリーの友」への積極的な投稿を促しておられました。ぜひ皆さんも記事を投稿してみてください。

それから編集長のお話を聞いて、驚いたことは、全国のロータリークラブのホームページを定期的に見ていられたことです。ホームページの更新状況や、週報の内容までも良く見ていただけるようです。そのなかで、言われたことは、ホームページが会員への連絡手段だけになっている場合が意外と多いという

ことでした。ということは、ホームページの役割というものは本来、外に向けた広報の役割を果たすべきもので、会員に向けたものではないということです。そして、そのクラブが地域社会に向けて、どのような活動をしているかを紹介すべきものであるということです。その意味において、それぞれのクラブの活動自体の紹介がないホームページがほとんどだと言われておりました。

ですが、三条ロータリークラブにおきましては週報及びホームページに関しては、きちんと活動の紹介がなされておりますので、心配はないと思っております。

それは、週報におきましては、渋谷会員と三条印刷様、そしてホームページにあつては、成田会員の並々ならぬ御努力と御協力の賜物で、どこのクラブより立派な週報とホームページであるからです。この場をお借りして、お二人と関係各位に感謝申し上げます。

それと、もう1点言われたことは、どこから見てもロータリアンと判る格好で活動をして欲しいということでありました。と言いますのは、例えば地域において奉仕活動をする時など、ホームページや週報に写真を掲載するわけですが、ロータリーのたすきをかけるとか、ロータリーの徽章が付いたキャップをかぶるとか、一般の人たちから見てロータリアンが活動していると、ひと目で判るような格好で活動をしていれば、それがそのまま素晴らしい広報になると言われておりました。

わたくし個人といたしましては、ロータリーの徽章の付いたキャップをかぶって奉仕活動をしてみたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

「ロータリーの友」の中でよく掲載される記事に、「ポリオ撲滅運動」についての記事があります。皆さん良くご存知の通り、「ポリオ」すなわちポリオウイルスによる「骨髄性小児麻痺(しょうにまひ)」という病気のことです。3月号、4月号と続けて記事が掲載されております。

国際ロータリー、ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、保健、教育支援、貧困救済を通して、国際理解、親善、平和を達成出来るようにすることです。そしてそのための一つとして、「ポリオ・プラス・プログラム」があります。

1979年から80年に、フィリピンの600万人の子供たちにポリオの予防接種を施すため、ロータリー財団の補助金が向けられ、これがポリオ・プラスの創設のもととなったといえます。1985年、国際ロータリーは「ポリオ・プラス・プログラム」を発足させて、世界のすべての児童に予防接種を行なうために活動を

始めました。ロータリーは、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、アメリカ疾病対策センター（CDC）といった機関とともに、世界からポリオを撲滅する推進活動を主導してきました。

その成果として、WHOは、1994年にアメリカをポリオ無発生国と宣言し、1995年には西半球がポリオの無発生地域と宣言され、2000年に西太平洋地域が、2002年にヨーロッパがポリオ無発生地域と宣言されました。

1988年には毎日1,000人もの子供がポリオに感染していましたが、2007年の感染報告は年間で2,000人を下回っています。ポリオの発生率は99%減少し、感染国の数も125カ国からわずか4カ国（アフガニスタン、インド、パキスタン、ナイジェリア）にまで減少しました。

ロータリアンは、実に20年以上の長きにわたってポリオ撲滅に、何十万人もの人々を動員して、世界の20億人の子供たちにワクチンを投与して、7億ドルもの資金を投じてきました。WHOの高官は「ポリオのない世界というロータリーのビジョン、長年にわたるロータリーのリーダーシップと支援がなければ、ここまでの達成は出来なかった」と言っています。

2002年のG8（主要国首脳会議）の正式な議題として、ポリオ撲滅が盛り込まれました。この「ポリオのない世界」という大目標を実現するためには、世

界各国の政府からの援助や資金提供を確保することが欠かせません。そしてまた、当事国である政府の対応と取り組み方がとても重要になります。ポリオの影響を受けている国では、政府はほかにも数々の問題を抱えているため、保健問題がどうしても後回しになってしまいがちです。ですから、一人でもポリオ患者がいれば、全世界的な撲滅活動が著しく脅威にさらされる危険性があるということを各国政府に理解してもらい、その国の政府を支援し、正しい決断へと導かなければならないのです。そのためにもロータリーは重要な役割を担い続けていかなくてはなりません。

「ロータリーの友」3月号、4月号と続けて、国際ロータリーとゲイツ財団が協同でポリオ撲滅に取り組むことの記事が掲載されております。ゲイツ財団からは3億5,500万ドルという補助金がロータリーに提供され、ロータリーは募金活動を通じて、2012年6月30日までに2億ドルの資金調達を約束しました。両方合わせて実に5億5,500万ドル（約488億4,000万円）であります。ロータリーは今後この巨額の資金をWHOとユニセフへの補助金を通じてポリオ撲滅のために支給していくことになります。

このことが確実に実行されていけば、近い将来には「ポリオのない世界」というロータリーの「夢をかたちに」出来る日が来ることはまちがいありません。

次週例会 4月15日 夜例会「新竹城中RC歓迎会」
PM6:30～ 於 越前屋ホテル

次々週例会 4月22日 会員誕生 成田秀雄 会員

